



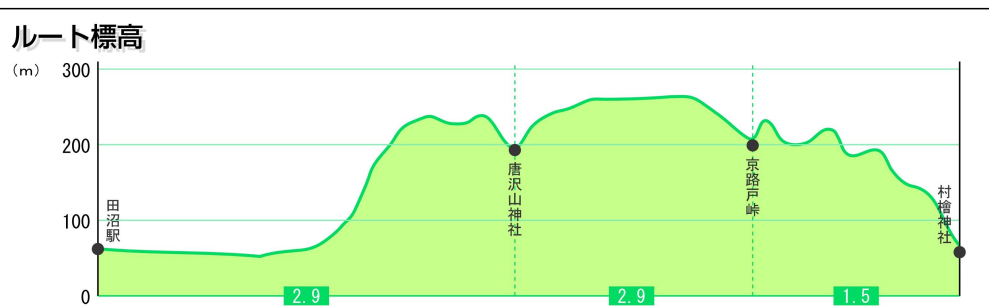
首都圏
自然歩道

関東ふれあいの道

栃木県

9 松風のみち 7.3km

田沼駅を出発し市街地をぬけ、秋山川に架かる橋を渡ると山道にさしかかります。山道を登ると、藤原秀郷公の居城跡である唐沢山があります。ここからアカマツ林の尾根道を進み、京路戸（きょうろど）峠を越え、麓まで下ると村檜神社、大慈寺に到着します。山間に開ける田園風景や遠く日光連山を望むことのできる眺望の良いコースです。



踏破認定撮影ポイント



唐沢山神社

唐沢山は、今から1,000年余り昔の天慶の乱で平将門を滅ぼした藤原秀郷の居城跡で、当神社は、本丸跡に、明治16年に建てられたものです。この一帯は、ツツジの名所になっています。

問い合わせ

- 栃木県環境森林部自然環境課 自然公園担当
- 栃木県県南環境森林事務所 環境企画課
- 佐野市役所 観光立市推進課
- 栃木市役所 道路課

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20
 〒327-8503 佐野市堀米町607
 〒327-0022 佐野市高砂町2794-1
 〒328-8686 栃木市万町9-25

TEL028-623-3206
 TEL0283-23-1441
 TEL0283-27-3011
 TEL0282-21-2401

コース周辺の見所



一瓶塚（いっぺいづか）稲荷神社

田沼駅の南東に位置する一瓶塚稲荷神社は、長い間佐野市の総社であった歴史のある神社で、朱塗りの権現造りの本殿は県の重要文化財に指定されています。



天狗岩からの眺め

唐沢山駐車場のすぐ南に位置する天狗岩からは、佐野市街地が一望できるとともに、秋から冬にかけての天気の良い日には、東京の高層ビルが見られます。



京路戸（きょうろど）峠

唐沢山神社から村檜神社に向かう途中にある峠です。名前の由来としては、「経論堂（きょうろんどう）」が訛ったものだと言う説もあります。

鞍部なので周辺の展望はよくありませんが、静かにくつろぐには最適な場所です。



村檜（むらひ）神社

本殿は三間社春日造、屋根は檜皮葺で天文22年（1553）に建てられたものです。

室町時代後期の傑作として、国の重要文化財に指定されています。



大慈寺（だいじじ）

慈覚大師が9才から15才まで修行をしたところです。慈覚大師自刻木像を祀る大師堂、小野小町ゆかりの日本七葉師などがあります。